

## 令和3年度事業報告

奈良の観光が新型コロナウイルス感染による大きな影響を受ける中、令和3年度においては、奈良市観光協会はコロナ後の「新たな日常（ニュー・ノーマル）」における観光復活を見据え、「非接触型観光」を実践するモデル観光地をめざしながら、従来の誘客活動を再開し、徐々にそれらの新しい動きを加速させる予定であった。

しかし、新型コロナウイルス感染は2年目に入り、さらに厳しい状況となった。奈良市観光協会は創立90周年を迎えたが、引き続き多くの企画や誘客活動を縮小・中止せざるを得なくなった。幸いなことに秋季に限っては、好評の世界遺産社寺夜間参拝を実施できた。また、続いて冬季も佐保路をテーマとした冬季キャンペーンを展開したが、やはり効果には限度があった。一方で、コロナ制限下における効果的な活動方法としてオンライン発信や広報・企画実施、感染防止対策などのノウハウを蓄積することができた1年であった。



奈良市観光協会  
Nara City Tourism Association

創立90年を記念して、公募により新ロゴマークを制定した

### 奈良市受託事業

#### (1) 観光案内所の運営

観光案内機能の拡大と深化により活動の幅を広げることに努めた。非接触型観光を推進しつつ、体温検知やアルコール消毒、定期的な換気などを十分に実施しながら運営を続けたが、新型コロナウイルスの感染状況悪化により、長期の休館（4月26～28日 時短開館、4月29日～6月20日 閉館、8月5日～9月27日 閉館）を余儀なくされた。そのため、「観光案内機能の拡大と深化」については、非常に限定的なものとなったため、今後も課題であり続ける。また、長期の休館は手荷物預かり収入、グッズ売上収入に重大な影響を与えた。

① 奈良市内 4 か所の観光案内所の運営

- ・ 奈良市総合観光案内所（JR奈良駅前）
- ・ 近鉄奈良駅総合観光案内所
- ・ 奈良市観光センター
- ・ 西ノ京臨時観光案内所（土日祝日と周辺社寺催事期間中心に運営）

奈良市総合観光案内所はJNTOCATEGORY 3、近鉄奈良駅総合観光案内所はCATEGORY 2の認定維持のために機能の維持と向上をめざした。また、近鉄奈良駅総合観光案内所は奈良県、奈良市、奈良県ビジターズビューロー、近畿日本鉄道（株）と協議会を組織して運営した。

外国人観光客への対応のため、奈良SGGクラブならびに奈良YMCA善意通訳協会（EGG）に協力いただいた。

② 観光案内機能の拡大と深化

長期休館により取り組みが限定された。

- ・ ローカルガイドの育成  
観光地域づくりの一環として、交流体験を地域自らが生み出していくため、奈良の歴史・文化・風習を伝える高いホスピタリティを持つ人材を育成した。
- ・ 他観光案内所との連携  
東京や大阪などの国内の観光案内所と連携を図り、奈良の情報が各地にダイレクトに届く体制を構築した。また、市内観光案内所（奈良市きたまち鍋屋観光案内所、同転害門観光案内所、奈良町南観光案内所『鹿の舟』、奈良市京終駅観光案内所『ハテノミドリ』）との連携も強化し、地域情報を収集・発信した。
- ・ 県内周遊観光の促進  
奈良市観光センターを活用した県下市町村の観光プロモーションとして、明日香村の風景写真展示や、観光PRブースの設置、また、併設レストランでの同村の食材を用いた料理の紹介を実施した。
- ・ 奈良の伝統文化を生かした観光振興の展開  
奈良伝統工芸後継者育成研修生が手がけた工芸品の展示や制作実演により、伝統文化・芸術を通じた新たな観光振興を展開した。

## (2) アイドリングストップ実践乗務員休憩所の運営

市内3か所のアイドリングストップ乗務員休憩所を運営した。

- ・ 春日大社アイドリングストップ乗務員休憩所
- ・ 薬師寺アイドリングストップ乗務員休憩所
- ・ 唐招提寺アイドリングストップ乗務員休憩所

## (3) 非接触型観光案内の推進

### ① チャットボットによる観光案内サービス

観光客の利便性向上のため、観光協会のホームページ上や、スマートフォン等のモバイル端末で使用できる観光案内用多言語チャットボットサービスを提供した。



ホームページに登場するチャットボット

### ② 混雑状況の可視化

観光客が密な場所を避けて安全な観光を楽しめる環境を構築するため、スマートフォン等のモバイル端末や観光案内所のデジタルサイネージに、観光施設や店舗の混雑情報、営業時間や休業日情報をリアルタイムで発信した。また、市内各所に設置したWi-Fiパケットセンサーで人の流れを計測し可視化、地点ごとの混雑状況をデジタルサイネージで提供した。

## (4) 富雄丸山古墳関連業務

富雄丸山古墳の埋蔵文化財発掘体験学習に関わる受付、広報及び企画等を行った。

ウェブに体験内容のプロモーション記事を掲載した。



発掘体験の様子（過去の実施風景から）

## 観光情報提供事業

### (1) 観光情報誌・マップの発行

#### ① 情報誌「ならり」の発行

季節ごとの観光情報や、奈良市観光協会の新しい取り組みなどを紹介する情報誌（半年刊）として、令和3年度秋冬号と令和4年度春夏号を発行した。市内観光案内所、ならびに連携する各地の観光案内所や団体をはじめ、交通事業者、旅行会社などへ配架・配布を依頼した。同時に各種メディアにも送付した。キャンペーンやホームページ、SNS等の広報手段と密接に連動させて知名度、普及度を上げていった。また、新たな配布先の開拓に努め、目標とする購読層に正しく配布されているか確認方法の確立に努めた。

#### ② 情報誌「なら<sup>し</sup>栞」の発行

年間を通じた奈良市の総合観光情報誌として発行した。

#### ③ 市内の宿泊施設を紹介する「今泊まりたい奈良のお宿」を発行した。



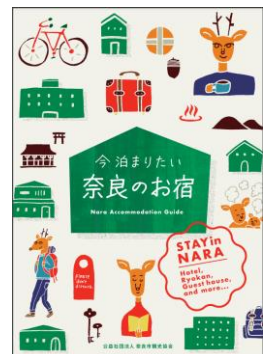
「ならり」令和3年秋冬号



「ならり」令和4年春夏号



「なら栞」



「今泊まりたい奈良のお宿」

#### ④ 観光案内所で多用される日本語マップを増刷した。

#### ⑤ 修学旅行生向け「奈良時間旅行」を増刷した。

### (2) インバウンド観光客向け情報誌の発行

「Travel Guide Nara」を英語、繁体字、簡体字で発行した。

### (3) デジタル観光情報の発信

ホームページ、SNSなどデジタルによる観光情報発信を充実させ、その即時性を生かして観光情報誌などの紙媒体と相互に補完しあった。また、グーグルアナリティクスなどによるアクセス解析により、ウェブ情報の最適化と効果的な情報発信に努めた。

- ① 奈良市観光協会公式ホームページの運営（日本語 英語 繁体・簡体字 韓国語）  
観光情報を中心に、様々な行事・イベントに加え緊急性のあるニュースも提供した。また、奈良市観光協会が制作の観光情報誌・マップなど紙媒体のダウンロード機能も提供した。

<https://narashikanko.or.jp/>

- ② 奈良市観光協会公式フェイスブックの運営（日本語 英語 繁体・簡体字 韓国語）  
観光情報や、観光センター多目的スペースで催されるイベント情報等をタイムリーに発信した。奈良市観光協会公式キャラクター「しかまろくん」フェイスブックも運営した（日本語）。

<https://www.facebook.com/narashikanko/>

- ③ 奈良市観光協会公式インスタグラムの運営  
主に「なつの奈良旅キャンペーン」「秋夜の奈良旅」「冬の奈良大和路キャンペーン」などのキャンペーン企画と連動して運営し、随時ライブ配信も実施した。また、台湾とオーストラリアのフォロワーを対象に、中国語・英語で「鹿寄せ」をライブ配信した。

[https://www.instagram.com/naratourism\\_official/](https://www.instagram.com/naratourism_official/)

- ④ メールマガジンの配信  
奈良市観光協会会員に向けて、毎月メールマガジンを配信した。観光協会の取り組みや、観光産業の話題などを紹介し、会員の理解を深める一助とした。

## 誘致受入事業

### (1) 観光プロモーション活動（広報活動）

メディアにおける奈良の露出を最大限に高めるため、新聞、テレビ、ウェブ、旅行・カルチャー誌などへの広告出稿と、各種取材対応、プレスイベントの開催等を通じて、積極的に広報宣伝を実施しながら、それら各メディアとの関係構築に努めた。

#### ① プレスリリースとプレスイベント

奈良市観光協会のキャンペーンや、伝統行事・観光行事のプレスリリースをタイムリーに配信し、ホームページで公開した。また、キャンペーン実施前にプレス関係

者を招待し、キャンペーンを実地において紹介することで広報効果を高めた。

- ② 奈良市飲食店組合や民間協力事業者の協力で、清酒発祥の地・奈良の知名度向上のために、奈良の地酒をソーダなどで割った「奈良しゅわボール」（登録商標取得済）の普及に努め、12月には東京駅にて試飲イベント、また、1月12日には、「奈良しゅわボールフェア」を奈良市内で開催した。



- ③ 奈良市東部地区振興

- ・柳生・月ヶ瀬行き路線バスを1年間にわたり特別デザインでラッピングし運行した。
- ・柳生観光協会と協力し「柳生街道動画」を多言語（日・英・中）で制作した。
- ・月ヶ瀬梅林の見頃に合わせて、インスタグラムのライブ配信を実施した。



- ④ 県内4市町村（奈良市・田原本町・明日香村・吉野町）と連携したプロモーション活動として、コロナ禍における密を避けたサイクリングイベント「ライドアラウンド in なら」を実施した（11月1日～30日）。自転車を利用した観光促進の一環として今後も継続し、参加市町村の拡大をめざす。



## (2) 観光キャンペーン活動（企画造成と実施）

夏、秋、冬、春の4回にわたり、新たなファン層の開拓と観光客の滞在時間の延長・宿泊誘引を目標とする誘客キャンペーンを展開した。観光情報誌「ならり」、各種SNS、奈良市観光協会ツアー「奈良満喫体験」と連動させるほか、市内他団体や交通事業者、旅行会社などと密接に連携し広報効果を高めたが、新型コロナウイルスの影響により一部縮小しての実施となった。

### ① 「なつの奈良旅キャンペーン」事業（6月～9月）

「光とともに巡る大人の奈良旅」をテーマに、「奈良・西ノ京ロータスロード」「若草山夜景観賞バス」「なつの鹿寄せ」など、奈良の朝と夜を楽しむ企画を紹介し、夏季オフシーズンにおける観光客の滞在時間延長と宿泊誘引をめざした。



#### 「奈良・西ノ京ロータスロード」

奈良市西ノ京地区の西大寺・喜光寺・唐招提寺・薬師寺を「蓮」をテーマに巡る共通拝観券を販売し、早朝企画による宿泊誘引と、奈良公園周辺に集中する観光客の市内拡散をめざした。令和3年度はあらたに共通拝観券に子供料金を設定し、ファミリー層の開拓をねらった。

#### 「新日本三大夜景・若草山夜景観賞バス」

専用バスにより若草山に向かい、山頂から市内夜景を鑑賞する企画を実施した。また、昨年好評だった夕景を鑑賞できる「トワイライトバス」も実施した。

#### 「なつの鹿寄せ」

奈良の朝の風物詩として好評な行事を実施した。



奈良・西ノ京ロータスロード



若草山夜景観賞バス（イメージ）



なつの鹿寄せ

② 「秋夜の奈良旅」事業（10月～11月）

秋季シーズンの有用な宿泊誘引企画として、昨年度に引き続き世界遺産社寺の夜間参拝、「奈良若草山トワイライトバス」、並びに関連ツアーを実施し、正倉院展開催期間中の賑わいの延長と宿泊誘引に成功した。また、参加者に大規模なアンケートを実施し来訪者の属性と企画の訴求力を調査した。

③ 「冬の奈良大和路キャンペーン」事業（12月～2月）

冬季オフシーズン対策として、「佐保路」をテーマに歴史のみならず、食・自然・体験と、法華寺、海龍王寺、不退寺の特別御朱印など様々な素材を紹介し、新たな奈良ファンの開拓に努めた。



「秋夜の奈良旅」チラシ



「冬の奈良大和路キャンペーン」チラシ

④ 春のキャンペーンとして、3月の桜シーズンに「奈良若草山トワイライト・夜景観賞バス」を臨時運行した。これにより、夏・秋・冬・春と通年でキャンペーンを実施する体制が整った。

⑤ 「ならまち周辺再生古地図」をデジタル版と印刷版で制作し、奈良時代、江戸時代、現代のならまち地図を見比べながら街歩きを楽しむ企画を実施した。



[https://narashikanko.or.jp/antique\\_map/](https://narashikanko.or.jp/antique_map/)



### (3) 渉外活動

主にB to B形式による誘客活動を展開した。首都圏、京阪神、山陽、福岡などの観光関連事業者、交通事業者、旅行会社、メディア関係者などに対し、奈良の観光素材や奈良市観光協会の企画を紹介した。また、主に交通事業者が主催する誘客キャンペーンなどへの参加・協力を随時行うことで良好な関係を維持し、観光プロモーションならびにキャンペーン活動の円滑な実施と広報力拡大をめざす予定であったが、新型コロナウイルスにより活動は昨年引き続き限定的なものとなった。

### (4) 修学旅行誘致事業

奈良観光に大きな位置を占める修学旅行の誘致活動を、奈良市、奈良市旅館ホテル組合と分担・協力しながら実施予定であったが、やはり新型コロナウイルスにより活動は限定された。

- ・ 令和2年度に造成した、SDGsをテーマにした「奈良ならではの体験型教育旅行プログラム」を各地の学校関係者、旅行会社などに紹介し、誘致活動を行った。
- ・ 奈良市への誘致が見込める地域の学校、教育委員会、学校長会、旅行会社などを訪問し、誘致活動と情報収集を行った。
- ・ 修学旅行を計画する学校の下見受け入れや、宿泊する学校のための僧侶の出張法話、奈良来訪時の班別行動に対応した奈良体験プログラムの提供などを行った。
- ・ 奈良市観光協会事務局に修学旅行に関する各種問い合わせと、体験プログラム手配などに関する窓口を設置し、全国の学校、教育委員会、学校長会、旅行会社などに動向調査を行い、アフターコロナにおける誘致活動を設定した。

### (5) 海外プロモーション活動（広報）

コロナ後の訪日インバウンド観光客需要の復活を見据え、アジア・オーストラリア・欧州を主なターゲットとした活動を展開した。

#### ① 台湾

関西観光本部が台湾主要都市で主催する商談会にオンライン参加し、現地の旅行業者と一般消費者に観光情報を提供した。また、現地メディアに奈良のスイーツを紹介した。繁体字フェイスブックの運営により、現地での情報発信に力を入れた。

#### ② オーストラリア・欧州における海外特派員

現地在住の「海外特派員」を選任し、旅行前の「発地」における奈良市の観光情報の発信に努めると同時に、訪日旅行に関する現地情報の収集にあたった。

### ③ 「WALK CHALLENGE JAPAN 2022」

オランダウォーキング協会が後援するウォーキングイベントの実施（令和4年3月）に向け、奈良市、奈良県ウォーキング協会、奈良県山岳連盟、柳生観光協会や、同時期に開催される長崎市、さいたま市、東松山市などと連携・協力する予定であったが、新型コロナウイルスの影響により再度の延期が決定された。

その他、訪日インバウンド観光客需要の復活に備えた活動を随時実施した。

## (6) その他の誘客活動

### ① 「NARA CITYコンシェルジュ」事業

第2代「NARA CITYコンシェルジュ」（3名）は、各種イベント、行事などに参加して奈良市観光のPRに努めた。また、公式ブログ、ツイッター、インスタグラムの運営と動画配信などにより知名度の向上に取り組んだ。

第3代「NARA CITYコンシェルジュ」を一般公募により選出した。選出に際しては、選考委員会を設置し公正な審査を行った。



第2代「NARA CITYコンシェルジュ」



第3代「NARA CITYコンシェルジュ」

### ② 「しかまろくん」による情報発信事業

奈良市観光協会公式キャラクター「しかまろくん」を活用した各種イベント、行事への参加、街頭でのグリーティングは新型コロナウイルスの影響でほとんど実施できなかった。「しかまろくん」フェイスブックとインスタグラムの運営により、奈良市観光のPRに努めた。

### ③ 姉妹都市連携事業

福島県郡山市、福井県小浜市など奈良市と姉妹・友好関係にある都市との交流は新型コロナウイルスの影響で中止となった。

### ④ 「おもてなし民間トイレ」

観光客の利便性向上のために、民間事業者などの協力で観光客が利用できる「おもてなし民間トイレ」を設置・運営した。

- ⑤ 全国高等学校ラグビーフットボール大会における宿泊誘致事業  
奈良県ならびに奈良市旅館ホテル組合と連携し、出場校の大会期間中の奈良市内宿泊誘致に努めた。また、練習会場の確保と練習日程の調整を担当した。
- ⑥ 一般財団法人 奈良県ビジターズビューロー北和支部の支部長として、支部内の市町村ならびに他支部と連携した。

社寺関連行事・地元関連活動
---------------

(1) 伝統行事等

「薪御能」「奈良大文字送り火」「采女祭」の保存会事務局として、行事の円滑な実施に努めたが、新型コロナウイルスの影響で実施は制限された。

行事	日時	実施場所	役割・実施	
薪御能	5月21・22日	春日大社・興福寺	保存会事務局	縮小実施
奈良大文字送り火	8月15日	飛火野・高円山	保存会事務局	縮小実施
采女祭	9月21日	JR奈良駅～猿沢池	保存会事務局	神事のみ
第886回 春日若宮おん祭	12月17日	登大路園地 松の下式	特別 運営	中止
春日大とんど	1月22日	飛火野	春日大社共催	縮小実施
第8回 珠光茶会	2月7～13日	市内各社寺	実行委員会 事務局	中止

その他の各種行事に協賛・協力し、保護育成と広報宣伝に努めた。

(2) 市内社寺行事

市内各社寺の行事への支援・協力を実施した。

(3) 関係団体共同事業

奈良マラソン実行委員会、平城宮跡にぎわいづくり実行委員会、東海自然歩道連絡協会、奈良の鹿愛護会など各団体の委員、理事として奈良市観光の振興に努めた。

## 協会収益事業

### (1) 着地型ツアー『奈良満喫体験』の企画・販売

奈良市観光協会のオリジナルツアーブランド「奈良満喫体験」を展開した。奈良ならではの社寺関連企画に加えて、奈良観光の多様さ・ユニークさを強調した市域全体をカバーする企画を盛り込み、一般旅行会社には無い充実した内容とした。観光情報誌「なりり」やウェブによる広報により、新たなファン層の奈良訪問のきっかけとなり、また、リピーター層の滞在時間延長に寄与することをめざした。残念ながら、新型コロナウイルスの影響で上期（4～9月期）においては催行中止が相次いだ。奈良市観光体験予約サイト「NARAタイム」にて予約受付・管理を行った。



NARA タイム <https://narashikanko.or.jp/naratime/ja>

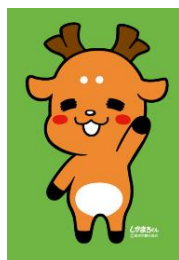
### (2) 手荷物預かり事業

奈良市総合観光案内所において観光客の手荷物預かりを実施したが、新型コロナウイルスの影響と長期の休館により多大な影響を受けた。なお、インバウンド客の利便性向上のためQRコード決済を導入している。

### (3) 物品販売

各案内所において、「しかまろくん」グッズを販売した。

「しかまろくん」グッズの商品展開において、デザイン使用ならびに商品化ライセンスは適正かつ厳正に管理しながら、各制作業者からキャラクターライセンス収入を得た。なお、デビュー10周年を機にキャラクター契約の見直しを行った。



デビュー10周年を迎える奈良市観光協会マスコットキャラクター「しかまろくん」

以上

# 貸借対照表

令和 4年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金預金	91,206,037	106,472,423	-15,266,386
現金	80,000	80,000	
小口現金	210,000	210,000	
普通預金	88,546,571	104,491,854	-15,945,283
南都銀行本店	600,986	442,724	158,262
南都銀行本店A G T	6,791,294	21,027,134	-14,235,840
南都銀行市役所出張所	73,348,600	48,551,463	24,797,137
三井住友銀行奈良支店	2,012,024	7,582,468	-5,570,444
南都銀行市役所出張所 (総案)	2,614,520	13,629,957	-11,015,437
南都銀行市役所出張所 (近鉄)	2,370,444	11,116,836	-8,746,392
南都銀行市役所出張所 (センター)	2	2	
南都銀行市役所出張所 (会費)	808,701	2,141,270	-1,332,569
郵便貯金	2,369,466	1,690,569	678,897
未収金	10,098,503	4,319,624	5,778,879
前払金	975,504	877,310	98,194
立替金	390,150	322,461	67,689
流動資産合計	102,670,194	111,991,818	-9,321,624
2 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	49,766	49,766	
基本財産合計	49,766	49,766	
(2) 特定資産			
減価償却引当資産	3,000,000	3,000,000	
観光振興積立基金	2,007,729	2,007,724	5
特定資産合計	5,007,729	5,007,724	5
(3) その他固定資産			
什器備品	182,904	280,766	-97,862
ソフトウェア	495,972	754,740	-258,768
電話加入権	145,600	145,600	
保証金	1,000,000	1,000,000	
その他固定資産合計	1,824,476	2,181,106	-356,630
固定資産合計	6,881,971	7,238,596	-356,625
資産の部合計	109,552,165	119,230,414	-9,678,249
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金	75,409,212	83,830,839	-8,421,627
預り金	2,627,267	2,557,162	70,105
流動負債合計	78,036,479	86,388,001	-8,351,522
2 固定負債			
負債の部合計	78,036,479	86,388,001	-8,351,522
<b>III 正味財産の部</b>			
1 指定正味財産			
寄付金	2,000,000	2,000,000	
受贈土地	49,766	49,766	
受取利息	7,729	7,724	5
指定正味財産合計	2,057,495	2,057,490	5
(うち基本財産への充当額)	( 49,766)	( 49,766)	( )
(うち特定資産への充当額)	( 2,007,729)	( 2,007,724)	( 5)
2 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	( 29,458,191)	( 30,784,923)	( -1,326,732)
正味財産の部合計	31,515,686	32,842,413	-1,326,727
負債及び正味財産合計	109,552,165	119,230,414	-9,678,249

# 貸借対照表内訳表

令和 4年 3月31日現在

決算用  
(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業会計	その他事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
<b>I 資産の部</b>						
<b>1 流動資産</b>						
現金預金	-434,468,859	85,104,987	-14,422,035	454,991,944		91,206,037
現金	100,000	-40,000		20,000		80,000
小口現金		80,000		130,000		210,000
普通預金	-434,568,859	84,783,657	-14,422,035	452,753,808		88,546,571
南都銀行本店	8,918,286	2,578,576	99,568	-10,995,444		600,986
南都銀行本店 A G T		2,000,000		4,791,294		6,791,294
南都銀行市役所出張所	-439,921,545	69,654,141	-14,521,603	458,137,607		73,348,600
三井住友銀行奈良支店	34,400	1,977,595		29		2,012,024
南都銀行市役所出張所 (総案)		2,614,489		31		2,614,520
南都銀行市役所出張所 (近鉄)		2,370,418		26		2,370,444
南都銀行市役所出張所 (センター)				2		2
南都銀行市役所出張所 (会費)				808,701		808,701
りそな銀行	-3,600,000	3,588,438		11,562		2,369,466
郵便貯金		281,330		2,088,136		2,369,466
未収金	12,189,499	10,611		-2,101,607		10,098,503
前払金	109,400	35,934	200,000	630,170		975,504
立替金	-860,262	73,413	11,429	1,165,570		390,150
他会計立替金	807,553,334	17,024,834	20,924,330	352,422,517	-1,197,925,015	102,670,194
流動資産合計	384,523,112	102,249,779	6,713,724	807,108,594	-1,197,925,015	102,670,194
<b>2 固定資産</b>						
(1) 基本財産						
土地	49,766					49,766
基本財産合計	49,766					49,766
(2) 特定資産						
減価償却引当資産				3,000,000		3,000,000
観光振興積立基金				2,007,729		2,007,729
特定資産合計				5,007,729		5,007,729
(3) その他固定資産						
什器備品	144,423			38,481		182,904
ソフトウェア	402,408			93,564		495,972
電話加入権	131,040			14,560		145,600
保証金				1,000,000		1,000,000
その他固定資産合計	677,871			1,146,605		1,824,476
固定資産合計	727,637			6,154,334		6,881,971
資産の部合計	385,250,749	102,249,779	6,713,724	813,262,928	-1,197,925,015	109,552,165
<b>II 負債の部</b>						
<b>1 流動負債</b>						
未払金	85,108,431	445,691	-84,036	-10,060,874		75,409,212
預り金	23,973,653	-2,455,081	767,737	-19,659,042		2,627,267
他会計未払金	310,258,680	51,483,742	9,934,068	826,248,525	-1,197,925,015	78,036,479
流動負債合計	419,340,764	49,474,352	10,617,769	796,528,609	-1,197,925,015	78,036,479
<b>2 固定負債</b>						
負債の部合計	419,340,764	49,474,352	10,617,769	796,528,609	-1,197,925,015	78,036,479
<b>III 正味財産の部</b>						
<b>1 指定正味財産</b>						
寄付金				2,000,000		2,000,000
受贈土地	49,766					49,766
受取利息				7,729		7,729
指定正味財産合計	49,766			2,007,729		2,057,495
(うち基本財産への充当額)	( 49,766 )	( )	( )	( )	( )	( 49,766 )
(うち特定資産への充当額)	( )	( )	( )	( 2,007,729 )	( )	( 2,007,729 )
<b>2 一般正味財産</b>	-34,139,781	52,775,427	-3,904,045	14,726,590		29,458,191
(うち特定資産への充当額)	( )	( )	( )	( 3,000,000 )	( )	( 3,000,000 )
正味財産の部合計	-34,090,015	52,775,427	-3,904,045	16,734,319		31,515,686
負債及び正味財産合計	385,250,749	102,249,779	6,713,724	813,262,928	-1,197,925,015	109,552,165

# 正味財産増減計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
正会員受取会費	5,907,620	5,967,000	-59,380
事業収益			
販売事業収益	1,225,041	1,135,368	89,673
手荷物預かり事業収益	299,400	253,800	45,600
観光情報提供事業収益	1,413,000	1,182,000	231,000
ロイヤリティ事業収益	664,077	385,053	279,024
旅行事業収益	1,173,140	1,069,450	103,690
カフェ運営協力収益	2,400,000	2,400,000	
NARANICLE運営事業収益	1,511,930	1,511,930	
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金		389,000	-389,000
受取奈良市補助金	159,111,741	162,263,667	-3,151,926
受取奈良市受託料	95,367,588	147,713,017	-52,345,429
受取負担金			
受取民間負担金	14,008,775	13,588,264	420,511
雑収益			
受取利息	1,019	1,747	-728
雑収益	137,000	134,041	2,959
経常収益計	283,220,331	337,994,337	-54,774,006
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	7,740,000	7,703,703	36,297
給料手当	103,220,547	119,662,186	-16,441,639
臨時雇賃金	88,480	113,760	-25,280
福利厚生費	19,479,257	20,065,171	-585,914
旅費交通費	1,432,338	66,120	1,366,218
通信運搬費	1,841,980	1,220,599	621,381
会議費	75,840	191,990	-116,150
減価償却費	282,161	282,161	
消耗品費	1,453,363	3,113,629	-1,660,266
修繕費	182,616	123,866	58,750
印刷製本費	3,788,333	3,851,915	-63,582
燃料費	112,845		112,845
光熱水料費	7,715,772	6,980,320	735,452
賃借料	10,811,083	10,637,049	174,034
保険料	470,366	133,227	337,139
諸謝金	4,096,390	6,572,516	-2,476,126
租税公課	6,007,700	7,255,600	-1,247,900
支払負担金	2,946,380	2,193,264	753,116
諸会費	144,000	144,000	
支払補助金	14,069,258	12,115,204	1,954,054
支払寄付金	60,000	65,000	-5,000
委託費	61,271,833	98,972,944	-37,701,111
支払手数料	284,542	433,200	-148,658
広報宣伝費	5,473,389	15,405,063	-9,931,674
雑費	1,456,436	1,540,444	-84,008
管理費			
役員報酬	1,260,000	1,296,297	-36,297

# 正味財産増減計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
給料手当	20,357,625	20,152,705	204,920
福利厚生費	3,991,553	4,121,605	-130,052
研修費	130,200	335,171	-204,971
会議費	312,801	498,233	-185,432
交際費	11,209	52,405	-41,196
旅費交通費		10,000	-10,000
通信運搬費	357,497	721,839	-364,342
減価償却費	74,469	163,391	-88,922
消耗品費	220,176	387,384	-167,208
修繕費	5,682	11,000	-5,318
印刷製本費	94,779	125,927	-31,148
燃料費	15,826	99,802	-83,976
光熱水料費	36,853	34,838	2,015
賃借料	1,139,925	1,164,073	-24,148
保険料	35,629	365,080	-329,451
租税公課	74,200	217,400	-143,200
諸会費	100,300	549,300	-449,000
支払手数料	265,723	263,703	2,020
委託費	1,557,707	1,823,756	-266,049
経常費用計	284,547,063	351,236,840	-66,689,777
評価損益等調整前当期経常増減額	-1,326,732	-13,242,503	11,915,771
評価損益等計			
当期経常増減額	-1,326,732	-13,242,503	11,915,771
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
税引前当期一般正味財産増減額	-1,326,732	-13,242,503	11,915,771
当期一般正味財産増減額	-1,326,732	-13,242,503	11,915,771
一般正味財産期首残高	30,784,923	44,027,426	-13,242,503
一般正味財産期末残高	29,458,191	30,784,923	-1,326,732
II 指定正味財産増減の部			
特定資産受取利息			
特定資産受取利息	5	25	-20
当期指定正味財産増減額	5	25	-20
指定正味財産期首残高	2,057,490	2,057,465	25
指定正味財産期末残高	2,057,495	2,057,490	5
III 正味財産期末残高	31,515,686	32,842,413	-1,326,727



# 正味財産増減計算書内訳表

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

決算報告用  
(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業会計	その他事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
受取会費	2,953,810		590,762	2,363,048		5,907,620
正会員受取会費	2,953,810		590,762	2,363,048		5,907,620
事業収益	1,414,400	7,272,188				8,686,588
販売事業収益		1,225,041				1,225,041
手荷物預かり事業収益		299,400				299,400
観光情報提供事業収益	1,380,000	33,000				1,413,000
ロイヤリティ事業収益		664,077				664,077
旅行业業収益	34,400	1,138,740				1,173,140
カフェ運営協力収益		2,400,000				2,400,000
NARANICLE運営事業収益		1,511,930				1,511,930
受取補助金等	234,864,072	3,977,189	3,282,286	12,355,782		254,479,329
受取奈良市補助金	139,496,484	3,977,189	3,282,286	12,355,782		159,111,741
受取奈良市受託料	95,367,588					95,367,588
受取負担金	100,000			13,908,775		14,008,775
受取民間負担金	100,000			13,908,775		14,008,775
雑収益	5,000	132,000		1,019		138,019
受取利息				1,019		1,019
雑収益	5,000	132,000				137,000
経常収益計	239,337,282	11,381,377	3,873,048	28,628,624		283,220,331
(2) 経常費用						
事業費	242,571,824	7,989,740	3,943,345			254,504,909
役員報酬	6,777,000	369,000	594,000			7,740,000
給料手当	99,159,440	2,800,763	1,260,344			103,220,547
臨時雇賃金	88,480					88,480
福利厚生費	18,617,247	594,490	267,520			19,479,257
旅費交通費	1,284,924	147,414				1,432,338
通信運搬費	1,742,798	90,050	9,132			1,841,980
会議費	75,840					75,840
減価償却費	282,161					282,161
消耗品費	1,408,321	45,042				1,453,363
修繕費	161,236	20,548	832			182,616
印刷製本費	3,636,316	138,147	13,870			3,788,333
燃料費	105,382	5,147	2,316			112,845
光熱水料費	6,205,163	1,505,215	5,394			7,715,772
賃借料	9,119,381	1,524,884	166,818			10,811,083
保険料	354,256	110,896	5,214			470,366
諸謝金	3,682,390	414,000				4,096,390
租税公課	6,007,300	400				6,007,700
支払負担金	2,869,880		76,500			2,946,380
諸会費			144,000			144,000
支払補助金	14,069,258					14,069,258
支払寄付金			60,000			60,000
委託費	61,222,455	34,054	15,324			61,271,833
支払手数料	229,342	55,200				284,542
広報宣伝費	5,452,269	21,120				5,473,389
雑費	20,985	113,370	1,322,081			1,456,436
管理費				30,042,154		30,042,154
役員報酬				1,260,000		1,260,000
給料手当				20,357,625		20,357,625
福利厚生費				3,991,553		3,991,553
研修費				130,200		130,200
会議費				312,801		312,801
交際費				11,209		11,209
通信運搬費				357,497		357,497
減価償却費				74,469		74,469
消耗品費				220,176		220,176
修繕費				5,682		5,682
印刷製本費				94,779		94,779
燃料費				15,826		15,826
光熱水料費				36,853		36,853
賃借料				1,139,925		1,139,925
保険料				35,629		35,629
租税公課				74,200		74,200
諸会費				100,300		100,300
支払手数料				265,723		265,723
委託費				1,557,707		1,557,707
経常費用計	242,571,824	7,989,740	3,943,345	30,042,154		284,547,063
評価損益等調整前当期経常増減額	-3,234,542	3,391,637	-70,297	-1,413,530		-1,326,732
評価損益等計						
当期経常増減額	-3,234,542	3,391,637	-70,297	-1,413,530		-1,326,732
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計						
(2) 経常外費用						
経常外費用計						
当期経常外増減額						
他会計振替前当期一般正味財産増減額	-3,234,542	3,391,637	-70,297	-1,413,530		-1,326,732

# 正味財産増減計算書内訳表

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

決算報告用  
(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業会計	その他事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
他会計振替額	1,019,772	-1,019,772				
他会計振替額	1,224,258	-1,224,258				
過年度他会計振替追加額	-204,486	204,486				
税引前当期一般正味財産増減額	-2,214,770	2,371,865	-70,297	-1,413,530		-1,326,732
当期一般正味財産増減額	-2,214,770	2,371,865	-70,297	-1,413,530		-1,326,732
一般正味財産期首残高	-31,925,011	50,403,562	-3,833,748	16,140,120		30,784,923
一般正味財産期末残高	-34,139,781	52,775,427	-3,904,045	14,726,590		29,458,191
II 指定正味財産増減の部						
特定資産受取利息				5		5
特定資産受取利息				5		5
当期指定正味財産増減額				5		5
指定正味財産期首残高	49,766			2,007,724		2,057,490
指定正味財産期末残高	49,766			2,007,729		2,057,495
III 正味財産期末残高	-34,090,015	52,775,427	-3,904,045	16,734,319		31,515,686

# 財 産 目 録

令和 4年 3月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金預金			91,206,037
現金			80,000
小口現金			210,000
普通預金			88,546,571
南都銀行本店	南都銀行本店営業部	運転資金として	600,986
南都銀行本店AGT	南都銀行本店営業部	運転資金として	6,791,294
南都銀行市役所出張所	南都銀行市役所出張所	運転資金として	73,348,600
三井住友銀行奈良支店	三井住友銀行奈良支店	運転資金として	2,012,024
南都銀行市役所出張所 (総案)	南都銀行市役所出張所	運転資金として	2,614,520
南都銀行市役所出張所 (近鉄)	南都銀行市役所出張所	運転資金として	2,370,444
南都銀行市役所出張所 (センター)	南都銀行市役所出張所	運転資金として	2
南都銀行市役所出張所 (会費)	南都銀行市役所出張所	口座引落による会費の受取口座として	808,701
郵便貯金		会費等の受取口座として	2,369,466
未収金			10,098,503
前払金			975,504
立替金			390,150
流動資産合計			102,670,194
(固定資産)			
基本財産			
土地	高円山大文字土地	公益目的保有財産	49,766
特定資産			
減価償却引当資産	南都銀行本店営業部	運用益を管理費の財源として使用している。	3,000,000
観光振興積立基金	南都銀行本店営業部	運用益を管理費の財源として使用している。	2,007,729
その他固定資産			
什器備品	しかまろオブジェ・着ぐるみ等	公益目的保有財産 (帳簿価額144,423円)	182,904
ソフトウェア	タイムレコーダー	管理目的保有財産 (帳簿価額 38,481円)	
	顧客関係管理ソフト	公益目的保有財産 (帳簿価額402,408円)	495,972
	勤怠管理ソフト	管理目的保有財産 (帳簿価額 93,564円)	
電話加入権		(共用財産)	145,600
保証金	旅行業営業保証供託金	うち公益目的保有財産90%	
		うち管理目的保有財産10%	1,000,000
管理目的保有財産			
固定資産合計			6,881,971
資産合計			109,552,165
(流動負債)			
未払金			75,409,212
預り金		源泉所得税など	2,627,267
流動負債合計			78,036,479
(固定負債)			
固定負債合計			
負債合計			78,036,479
正味財産			31,515,686

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

(1) 有形固定資産の減価償却の方法

定率法である。

(2) 消費税等の会計処理

税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地（高円山大文字土地）	49,766	0	0	49,766
小 計	49,766	0	0	49,766
特定資産				
観光振興積立基金	2,007,724	5	0	2,007,729
減価償却引当資産	3,000,000	0	0	3,000,000
小 計	5,007,724	5	0	5,007,729
合 計	5,057,490	5	0	5,057,495

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	（うち指定 正味財産から の充当額）	（うち一般 正味財産から の充当額）	（うち負債に 対応する額）
基本財産				
土地（高円山大文字土地）	49,766	( 49,766)	( 0)	( 0)
小 計	49,766	( 49,766)	( 0)	( 0)
特定資産				
観光振興積立基金	2,007,729	( 2,007,729)	( 0)	( 0)
減価償却引当資産	3,000,000	( 0)	( 3,000,000)	( 0)
小 計	5,007,729	( 2,007,729)	( 3,000,000)	( 0)
合 計	5,057,495	( 2,057,495)	( 3,000,000)	( 0)

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
什器備品	2,777,914	2,595,010	182,904
ソフトウェア	1,823,040	1,327,068	495,972
電話加入権	145,600	0	145,600
合 計	4,746,554	3,922,078	824,476

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
奈良市観光協会補助金	奈良市	0	156,439,164	156,439,164	0	—
奈良市観光コンテンツ造成補助金	奈良市	0	2,672,577	2,672,577	0	—
合 計		0	159,111,741	159,111,741	0	

—  
附属明細書

1. 基本財産及び特定資産について、財務諸表の注記に記載しているため、省略している。

# 監査報告書

令和3年度公益社団法人奈良市観光協会の事業報告書・計算書類、これらの附属明細書  
その他理事の職務執行の監査について、次のとおり報告します。

## 1. 監査の方法及びその内容

理事会その他の重要な会議に出席し、会計帳簿・会計書類・重要な決裁文書及び報告書  
を閲覧し、当法人の理事等から、職務の執行状況等について定期的に報告を受け、ま  
た、随時説明を求めました。

## 2. 監査の結果

- (1) 事業報告書及びその附属明細書は法令及び定款に従い当法人の状況を正しく表示して  
います。
- (2) 理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は  
ありません。
- (3) 当法人の業務の適正を確保するために必要な体制の整備等についての理事会の決議の  
内容は相当です。
- (4) 計算書類とその附属明細書は当法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において  
適正に表示しています。

以上

令和4年5月17日

監 事 伊 藤 隆 司



監 事 佐 野 純 子



公益社団法人奈良市観光協会  
会 長 乾 昌 弘 様